

生活支援コーディネーター発行

地域の支え合い通信



麻生・太平百合が原・拓北・あいの里・篠路 地区版

2018年



第5号

拓北・あいの里地区

福祉施設見学会で講話をしてきました！！



拓北・あいの里地区にある介護老人福祉施設 白ゆりあいの里が所属町内会の方が実施しているカフェとコラボレーションをして行った施設見学会が10月5日（金）に行われました。その中で「誰もが住み慣れた地域で最後までいきいきと心豊かに暮らせる社会に向けて」というテーマで、北区第2地域包括支援センター、介護予防センター茨戸と協力し講話をしてきました。

講話のあとの意見交換では、「定年退職によりいつも居場所があったところから『居場所がなくなった』と感じる。老人クラブに所属したが、何気なく行きたいときに行ける場がないか考えることがある」など参加者の声を聴くことができました。高齢者の社会参加による生きがいづくりは生活支援コーディネーターが考えていかなければならない大切な視点です。



太平百合が原地区社会福祉協議会 「サポートたいゆり」活動開始！

前号でもお伝えしたとおり、太平百合が原地区社会福祉協議会では、生活支援ボランティア組織「サポートたいゆり」を立ち上げ、これから地域の支え合いとして生活支援活動に取り組んでいくため、長い間準備をされてきました。

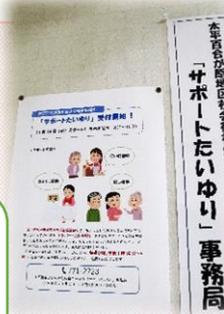
そして、ついに11月14日（水）に事務局開設を迎えました。これから、

毎週水曜日 13:30～16:00

太平百合が原地区会館 にて

事務局を開設し、電話相談（771-2728）、来所相談にて受付をし、太平百合が原地区の皆様の困りごとに対応される予定となっています！

最初の相談は、
北区第2地域包括
支援センターから！



福祉事業所の
送迎バスを活用した

太平百合が原地区パーク♡サロンで 買い物バスツアーが開催されました！

11月8日（木）に太平百合が原地区で活動しているふれあい・いきいきサロン「パーク♡サロン」にて近隣福祉事業所の送迎バスを活用した買い物バスツアーが開催されました。

以前よりサロン代表である太平パークタウン町内会会長より、町内には買い物をする場がなくバスや車でそれぞれが買い物に行って生活はできているが、みんなで集まって買い物をする機会を設けることで喜んでくれる人がいるかもしれないとお話をいただいていた。そのため、近隣にある福祉事業所であり、以前より地域貢献活動に協力したいと申し出てくださっていたツクイ札幌太平さんへ、生活支援コーディネーターからデイサービス送迎時間外の送迎バスの活用をして買い物バスツアーができないか相談させていただいたところ、快くご協力していただき、今回の開催に至りました。



送迎バス3台を出して対応をしてくださり、東区のアリオ札幌へ行ってきました。

今回は単発の活動として実施しましたが、地域の生活支援ニーズと社会資源を結びつける生活支援コーディネーター活動の一環として、地域の事業所様に今後ご協力をお願いさせていただきたく思っております。

篠路地区

篠路チョコットお助けたいが活動開始に向けて検討中！



第4号でお伝えした生活支援ボランティア講座を開催させていただいた「篠路チョコボラ会」の中で「生活支援ボランティア活動に興味がある」と手を挙げてくださった有志の皆様が活動に向け月に1回準備会を開催しています。

グループ名が「篠路チョコットお助けたい」と決まり、取り組む支援内容や活動範囲などを現在検討中です。来年度からの活動開始を目指しています！

「生活支援コーディネーター」は、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していく地域における調整役です！

【お問い合わせ先】



札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目北区役所 1階

☎ 757-2482

担当) 生活支援コーディネーター 佐藤